

【10月28日(日)投票日】



県議補選

「三村ひろたか」氏 県本部が推薦を決定

連合福島推薦議員だった三村博昭氏の逝去に伴い、白河市西白河郡選挙区において、福島県議会議員補欠選挙が10月19日(金)告示、同28日(日)投票で行われる。故三村博昭氏の長男である「三村ひろたか」氏が立候補を決定し、出身単組の県職連合で推薦決定した。その決定を受け、県本部は7月26日開催の第12回中央執行委員会

で推薦を決定し、連合福島への支援を要請、連合福島は8月2日、推薦を決定した。亡父の遺志を引き継ぎ、働く仲間の声を県政に反映すべく立候補を決定した「三村ひろたか」氏の必勝へ向け、取り組みを強化する必要がある。まずは、白河市西白河郡在住の組合員、そして友人・知人へと、支援の輪を広げてもらいたい。

「三村ひろたか」プロフィール

1970年(昭和45年) 西白河郡矢吹町生まれ

1989年(平成元年) 県立白河高等学校卒

1994年(平成6年) 専修大学法学部卒

2000年(平成12年)

福島県に採用、(公財)ふくしま自治研修センター、県危機管理部消防保安課、県中地方振興局等に勤務

2018年(平成30年)6月に退職

矢吹町立善郷小学校PTA会長、町立矢吹中学校PTA副会長を歴任。現在は県立白河高等学校PTA役員、町立矢吹中学校PTA学年委員長

趣味：スポーツ観戦

特技：剣道3段、居合道2段

家族：妻、子供2人



自治労福島県本部

中央執行委員長 志賀一幸

県本部推薦候補予定者として、県政を担っていただき、自治労の政策実現を図っていくため、自治労福島県本部は、「三村博隆」氏を応援します。

組織強化と政策実現、民主的職場確立のため、全力で取り組もう！

挑戦！新生ふくしま。

震災・原発事故という大災害に見舞われた福島県は、県民の皆さんの努力により復興が力強く進んでいます。未だ道半ばにあります。私は、復興の加速に加え、将来に向けて夢と希望が持て、笑顔と活気に満ちた「新生ふくしま」の創造と、県全体をけん引していく「県南地方の発展」につとめ、「使命感」・「情熱」・「元気」をもって挑戦を続けてまいります。県民の皆さんの生の声をしっかりと受け止め、必ず県政に届けます。

使命感

情熱

元気

震災と原発事故からの復興

震災・原発事故からの復興を加速させるため、さまざまな分野において、積極的できめ細やかな対応につとめます。

基

安全で暮らしやすい生活環境づくり

子どもから高齢者までがいきいきと暮らせるよう、医療・福祉が充実し、出産や子育てがしやすく、誰もが働きやすく活躍できる環境づくりにつとめます。

本

ふくしまの発展を担う人づくり

未来の福島県を担うべき、心豊かでたくましく、郷土愛に満ちた人材が育成されるよう、地域の歴史・文化に親しみ、充実した教育を受け、スポーツに取り組みやすい環境づくりにつとめます。

政

新生ふくしまをけん引する地域産業の振興

地域を活性化し福島県の発展をけん引するため、さらには雇用の創出にもつながるよう、首都圏に隣接する県南地方の好条件を生かして、既存企業の振興や企業誘致等による産業の集積、農業・商工業の振興につとめます。

策

地域の特性を生かした交流の促進

産業や文化等の多様な交流を進めるため、豊かな自然環境や歴史文化資源、特産品の魅力を発信するとともに、交流の軸となる道路等の整備推進につとめます。